

## 編集後記

今までの人生で唯一の仮装は戦国武将の平手政秀である。小学生のときのことだ。地元の町の信長大名行列に駆り出され、気がついたら白塗り、着物で町内を練り歩いていた。同じ苗字の丹羽長秀ならともかく、若殿のご乱心<sup>いざ</sup>を諷めて切腹した老臣になるとは。今もむかしも行事が嫌いな小生が、そもそもなぜ引き受けたのか記憶にない。ところでおよそ28年ぶりに再会した小学校時代の同級生によると、名古屋市レベルの大名行列に出るのはそれなりに光栄なことらしい。仮装を厭わず、あのあと精進していたら違う人生が開かれていたのだろうか。ともあれ、本号では仮装というもののありかたについて、特に異民族表象としての側面をもつものを中心にとり上げてみた。日本各地の「土人踊り」とそれに類する風俗については、かつてそれなりに盛んにおこなわれていたと思われるものの、その記録となるとなかなか見つかりにくい。読者諸賢からのご教示を乞いたい。(丹羽典生)

## みんぱくをもっと楽しみたい 人のために—会員制度のご案内

### 国立民族学博物館友の会

本館展示の無料入館や特別展示の観覧料割引にくわえ、『月刊みんぱく』や会員機関誌『季刊民族学』などの定期刊行物や、毎月の友の会講演会、セミナーなどを通して多様な文化の情報を提供しています。

### みんぱくフリーパス

1年間、本館展示へ何度でも無料で入館いただけます(特別展示は観覧料割引)。他にも、みんぱくを楽しむための特典がいっぱいです。

### 国立民族学博物館キャンパスメンバーズ

みんぱくと大学等教育機関との連携を図り、文化人類学、民族学にふれる学びの場を提供することを目的とした会員制度です。

詳細については、一般財団法人千里文化財団までお問い合わせください。  
(電話06-6877-8893 / 平日9:00 ~ 17:00)

## 次号の予告

特集

### 開館 40 周年記念特別展

「よみがえれ! シーボルトの日本博物館」関連

## 月刊みんぱく 2017 年 7 月号

第 41 巻第 7 号通巻第 478 号 2017 年 7 月 1 日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館  
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1  
電話 06-6876-2151

発行人 園田直子  
編集委員 丹羽典生(編集長) 寺村裕史 三島禎子  
南真木人 山中由里子 吉岡乾

デザイン 宮谷一 款 長岡綾子  
制作・協力 一般財団法人 千里文化財団  
印刷 能登印刷株式会社

\*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係に  
お願いします。  
\*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



### 交通案内

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅から近鉄バスで「万博記念公園駅(エキスポシティ前)」 「日本庭園前」下車、徒歩約13分。
- 乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。

### みんぱくホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/>

### みんぱくフェイスブック

<https://www.facebook.com/MINPAKU.official/>

### みんぱくツイッター

<https://twitter.com/MINPAKUofficial>